

## 長岡市立会人型電子契約サービス提供業務に関する 情報セキュリティ関連特記事項

### (基本事項)

第1 サービス提供事業者は、情報セキュリティ対策の重要性を認識し、この契約による業務を実施するに当たっては、サービス提供事業者が守るべき内容を十分理解するとともにこれらを遵守しなければならない。

### (情報資産の取扱い)

第2 サービス提供事業者は、情報資産（複製されたものを含む。以下同じ。）を他へ持ち出す場合には、発注者の許可を受けなければならない。

第3 サービス提供事業者は、重要な情報を記録した媒体を廃棄する場合、情報を復元できないよう消去を行った上、発注者の許可を受けなければならない。

### (機器等の取扱い)

第4 サービス提供事業者は、使用する機器、電磁的記録媒体等を第三者に使用されること又は情報を閲覧されることのないようにしなければならない。

### (従事者への啓発)

第5 サービス提供事業者は、この契約による業務に従事している者に対し、情報セキュリティ対策について啓発しなければならない。

### (異常時の報告)

第6 サービス提供事業者は、情報資産に対する侵害又は侵害の恐れのある場合には、直ちに報告しなければならない。

第7 サービス提供事業者はネットワーク又は情報システムの誤作動等の異常を発見した場合には、直ちに報告しなければならない。

### (再委託の禁止)

第8 サービス提供事業者は、この契約による業務を行うための情報資産の処理を自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

### (機器構成の無許可変更の禁止)

第9 情報システムを構成する機器の増設又は交換は、発注者の指示がある場合を除いて行ってはならない。

(コンピューターウイルス対策)

第10 サービス提供事業者は外部からファイルを取り入れる場合、及び外部へファイルを提出する場合は、ウイルスチェックを行うこと。また、最新のウイルス情報を常に確認すること。

(法令順守)

第11 サービス提供事業者は業務の遂行において使用する情報資産について、次の法令等を遵守し、これに従わなければならない。

(1) 著作権法(昭和45年法律第48号)

(2) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律(平成11年法律第128号)

(3) 個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)

(実地調査)

第12 長岡市は必要があると認めるときは、サービス提供事業者がこの契約による業務の執行にあたり実施している情報セキュリティ対策の実施状況について随時実地に調査することができる。